

立教181年 こども おぢばがえり

7月26日～8月4日 テーマ「ありがとう よろこびつなごう おやさとへ」

昭和28年1月26日教祖70年祭に向かう三年千日の第一歩が総出ひのきしんによって踏み出されました。そうした中、子ども達にも一荷なりとも伏せ込みさせてやりたい思いから『おぢばがえりこどもひのきしん』が開催され、これが基となって年々積み重ねられ、多くの行事や催し物が付け加えられて現在のような『こどもおぢばがえり』の姿になりました。

家族揃って、友達誘って、おぢばへ おやさまにごあいさつを！

しこみ・ふせこみ行事

「生きるよろこびを味わいます」「ものを大切にします」「仲良いたすけあいます」の“三つの約束”を学び、感謝とたすけ合いの心を育みます。



おたのしみ行事

水泳やアスレチックなどの屋外行事とミュージカルやステージショーなどの屋内行事に参加し、友達とたくさん遊んで楽しい夏の思い出を作ります。



夜の統一行事

おやさとパレード



こどもおぢばがえり
web

教区 こどもおぢぼがえりひのきしん募集

本期間…7月9日〆切

*婦人会・食事係(9時～午後2時)=女性 出動日：7月28日、8月3日

*婦人会・宿舎係A(9時～午後4時)=女性 出動日：7月25日、26日

*婦人会・宿舎係B(午後4時30分～翌9時)=女性 出動日：7月30日、8月3日

*婦人会・受付係(8時～行事終了まで)=女性(18歳～30歳) 出動日(8月4日)

ひのきしん者出動の上に、お力添え、ご協力頂けますようお願い致します。

★6月28日迄に下記まで御一報下さい。

担当)森繁礼子(婦人会主任) ☎333-5001

《各部連絡報》

◆布教部

支部定例にをいがけ日・・・毎月28日午後1時～2時

河内松原駅前交番横広場 **雨天決行**

(※7月はこどもおぢぼがえり期間中の為、中止。)

◆ひのきしん部

金剛コロニーひのきしん・・・6月10日(日)午前9時

申込：志賀まで ☎332-5109

◆婦人会

6月・7月の例会は中止します。

松原支部 地域ひのきしん

松原市内の下記の場所で毎月「地域ひのきしん」活動を実施しています。
教区長のメッセージに「ひのきしん いつもきれいに 道の玄関」と、地域ひのきしんを更に広げて、ひのきしんを通してお互い道の友のつながりを深め、たすけあい、語り合い、そのような場となれば幸せです。

河内天美駅前広場	第1日曜	5時～6時
天美北児童公園	第2日曜	9時～10時
阿保公園	第3日曜	7時半～8時半(雨天中止)
阿保東部第一公園	第4日曜	9時～10時



松原市民祭り支援ひのきしん

■ 8月4日(土) 15時～22時 会場内清掃

■ 8月5日(日) 8時～18時 会場内清掃

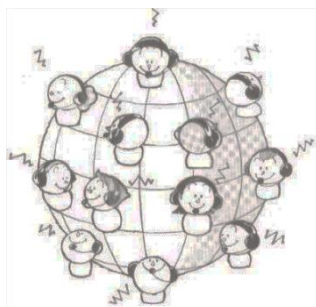
平成16年よりスタートした支援ひのきしん。例え1時間でも結構です。暑いときですが、ひのきしん御協力下さい。

7月にひのきしん参加用紙を配布させていただきます。

天理教青年会 創立100周年への基本方針「感謝と挑戦」

全世界一斉布教月間

6月1日～30日



活動目標

《創立100周年記念総会大動員》「全青年会員集結！」10月28日(日)

《6月全世界一斉布教月間》「初参拝でおたすけの連鎖を！」

《布教》

- ・初参拝を意識した胸から胸へののをいがけ
- ・あらかとうりよう一斉にのをいがけデーの推進

《求道》

- ・親孝行、夫婦仲良く、陽気ぐらしの実践
- ・教理を学び、お話を取り次ぐ力を身につける



天理教青年会 web

ひのきしんの実践

天理教用語の中で、世間の人によく知られているのは「ひのきしん」という言葉でしょう。大勢の人々がハッピーを着て、公園や公共施設などを清掃している姿を目にしたことがあるという人は多いと思います。

このひのきしんを、勤労奉仕のように思っておられる人もあるかと思いますが、もっと大切な教理の裏付けがあります。

ひのきしんを漢字で書くとすれば、「日の寄進」という文字が当てられます。日々の寄進ということです。

天理教の根本の教えは、人間は親神様によって創造され、日々結構にご守護を頂いているということです。人間は自分の力で生きているのではなく、親神様のご守護によって生かされているというのが、その核心です。

生かされていることを心の底からありがたく思い、その感謝の念を行動に表してゆくのがひのきしんです。その表れ方は千差万別ですが、動機は共通しています。

人さまに、たとえひと言でも親神様のお話を取り次ぐのも、ひのきしんであるといわれています。一人で近所のごみ拾いをするのもひのきしんなら、献血の呼びかけも、あるいはボランティアに励むのも、みな、ひのきしんに変わりありません。

ひのきしんは、夫婦そろってするのがよいとされています。また、こうした行為は人に言われてするのではなく、自ら進んでするべきものであり、そうであってこそ、おのずと幸福な人生への種蒔きとなるのです。

ひのきしんは理論ではなく実践です。心で思っているだけで何もしないというのでは、ひのきしんになりません。日々のたゆみない実践で、信仰の喜びを深めたいものです。

★支部活動へのご質問等は組長にお尋ねください。

1組 大平六郎 ☎336-3185 西野々1丁目 17-28

(副組長)松本篤司 ☎332-3746 阿保1丁目 12-1

2組 綿谷善和 ☎336-5859 新堂5丁目 324-4

3組 朝倉裕三 ☎331-7914 東新町5丁目 18-15

4組 河竹久子 ☎331-3936 天美東2丁目 165-1

教区・支部ね
っと「松原支
部」のページ
へ今すぐアク
セス!

